

第998回例会

日時: 2014年6月11日(水)12:30~
場所: 竜美定例会場
担当: 四献アイヘルス委員会

本日の例会は竜美定例会場にて開催されました。
会長挨拶に始まり、結婚記念日・誕生日祝があり、
そして食事の後、本日の卓話講師 L. 大竹いつきによる
「さい帯血について」
という演題でお話をして頂きました。
さい帯血の重要性についてのお話や現状を詳しく知る事が
でき、大変勉強になる卓話でした。



会長挨拶 L. 小林 吉太郎



卓話講師 L. 大竹いつき

あなたの善意をさい帯血バンクに

全国の公的さい帯血バンク

- ・日本赤十字社北海道さい帯血バンク
- ・日本赤十字社関東甲信越さい帯血バンク
- ・一般社団法人 中部さい帯血バンク
- ・日本赤十字社近畿さい帯血バンク
- ・認定特定非営利活動法人 兵庫さい帯血バンク
- ・日本赤十字社九州さい帯血バンク

さい帯血バンクに寄付することは、公益財団法人血液センターに
<http://www.bmdc-jpc.or.jp/> をご覧ください。

詳しいお問い合わせは

〒489-8555
愛知県瀬戸市南山口町539-3
愛知県赤十字血液センター4階
一般社団法人 中部さい帯血バンク
TEL/FAX 0561-85-5222

いのちのきずな
~Cord of Life~

母と子を結ぶ「脐」さい帯血へへの情
新たな生命の誕生が、もう一つの絆となって生きていきます。

きずなちゃん
さい帯血/脐血バンクのキャラクター

さい帯血ってなあに?

母親と赤ちゃんを結ぶさい帯（へその緒）と胎盤のなかに含まれる血液のことです。その中には、骨髄と同様に血液細胞を造り出すもとである「造血幹細胞」がたくさん含まれています。

さい帯血バンクが必要です

かつては不治の病といわれた血液のがん・白血病などの重い血液疾患は、今では造血幹細胞移植により、完治も期待できるようになりました。出産時に提供していただいたさい帯血を、このような患者さんに移植して命を救うことができます。そのために、さい帯血の保存と提供を行うのがさい帯血バンクです。

さい帯血の提供・採取について

負担もなく安全です

さい帯血の採取は赤ちゃんの出産後、胎盤のさい帯血を押し、残っている血液を集めます。赤ちゃんはもうちんお母様にもまったく痛みはありません。もちろん分娩の経過にも影響ありません。

プライバシーは守られます

採取したさい帯血はお名前を特定できないように匿名化して保存します。また、同診察などの個人情報も厳重に管理いたします。

提供したいさい帯血は、移植を受ける患者さんの救命を確保するため、最優先基準のもとに保存されたものでなくてはなりません。そこでさい帯血バンクではあらかじめ決められた設備施設（産科病院）でしか採取できないことをご理解ください。

「いのちのきずな」のさい帯血はこうやって誰かのいのちを救います

1 提供から移植までの流れ

- 1 はじまりは妊娠**
妊娠がわかったら、受診することになった産科施設は、さい帯血バンクの採取施設でもあります。
- 2 さい帯血提供の同意**
元気に赤ちゃんが生まれ、母子ともに健康です。すでにさい帯血も採取されて、十分分まで集められました。
- 3 出産とさい帯血採取**
出産後、感染症等の検査のために、お母さんの血液が採取されて検査が行われます。
- 4 血液検査そして退院**
検査されたさい帯血は、-196度の超低温で凍結保存されます。
- 5 さい帯血の分離と保存**
検査されたさい帯血は、2-4週間程度で輸血用血液センターに送られます。輸血用血液センターで、感染症などの検査を受けた患者さんへ、やがて一般輸血に移ることで使われます。
- 6 半年後のアンケート**
出産から半年後、赤ちゃんの健康状態をおたずねするアンケートが送られてきますので、ご返答ください。赤ちゃんの健康を確認したら、保存されているさい帯血は正式にさい帯血バンクに登録されます。



結婚祝い L. 山本静雄 L. 小野政明



誕生祝い L. 羽田雄治 L. 加藤 勲
L. 深谷 清



本日のローア L. 清水康行

第999回例会

日時:2014年6月25日(水)18:00～
場所:岡崎ニューグランドホテル
担当:出席委員会

今年度最後の第999回例会が、岡崎ニューグランドホテルに於いて開催されました。
年度表彰(クラブ表彰・会長表彰)メンバーの紹介です。

「クラブ表彰」

GMT会則委員長L.池内史人、YCE・LCIF委員長L.福島雄一郎、環境保全委員長L.竹内桂子、
青少年育成委員長L.近藤久子

「会長表彰」

GMT会則副委員長L.和田誠一、市民社会福祉委員長L.稲吉康雄、計画委員長L.杉田公平
PR・IT委員長L.山田健一

以上8名が年度表彰を受けられました。

最後に退会者を代表してL.草野武久から挨拶がありました。

長年に渡りライオンズの活動に貢献され、ライオンズクラブの心得について沢山学ばせて
頂きました。

その後、懇親会へと移り今年度から次年度へバトンタッチが行われました。

新年度へ向け全員一丸となってクラブ活動を盛り立てて行きたいと思います。



会長挨拶 L.小林吉太郎



クラブ表彰 GMT会則委員長L.池内史人、
YCE・LCIF委員長L.福島雄一郎、
環境保全委員長L.竹内桂子、
青少年育成委員長L.近藤久子



退会者挨拶 L.草野武久



1000回記念例会へ向けての寄せ書き



今年度会長、幹事挨拶



新会長幹事挨拶 会長L.鈴木佐吉
幹事L.竹内桂子